

なごや看護学会誌 利益相反自己申告書（筆頭著者申告用）

（筆頭者、共著者の該当の有無について、申告する必要があります。）

なごや看護学会 理事長殿

筆頭著者氏名： _____

論文題名： _____

下記のうち、1) 2) に該当します。（*該当する番号に○を付けて下さい。）

- 1) 著者または共著者は、学会誌公表に関連し利益相反はありません。
- 2) 著者または共著者は、投稿時から過去 1 年間に発表内容に関係する開示すべき利益相反があります。内容は別紙「該当者申告書」にて提出いたします。（*下記項目の該当者は該当者申告用の様式を提出して下さい。）

項目	金額など
1. 役員・顧問職による報酬	年間 100 万円以上
2. 株式による利益	年間 100 万円以上、あるいは全株式の 5%以上を所有
3. 特許権使用料	権利使用料が年間 100 万円以上
4. 講演料	年間合計 50 万円以上
5. パンフレット等執筆の原稿料	年間合計 50 万円以上
6. 受託研究費・共同研究費の提供	年間総額が 200 万円以上
7. 奨学（奨励）寄付金の提供	年間総額が 200 万円以上
8. 企業等が提供する寄付講座の所属	企業等からの寄付講座に所属している
9. 研究とは直接無関係な旅費、贈答品などの受領	年間 5 万円以上
10. その他 申告基準以下や、関係者（配偶者、扶養が必要な未成年の子、生計を一にする一親等までの親族）の経済活動で、申告者本人が利益相反状態にあると判断する事項	

本利益相反自己申告書は論文発表後 3 年間保管されます

上記に該当する支援を受けた（利益相反である）、あるいは受けていない旨について、自身およびすべての共著者に確認し申告いたします。

申告日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

筆頭著者氏名（自署） _____